

雫石町教育委員会HPアドレス

<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp>から教育委員会をクリック!

編集・発行 / 平成21年8月13日 雫石町教育委員会
〒020-0595岩手県岩手郡雫石町千刈田5-1 TEL 019-692-2111

特集 地域ぐるみで子育てを考えよう ～地区子育て講演会、4地区で連夜の開催!

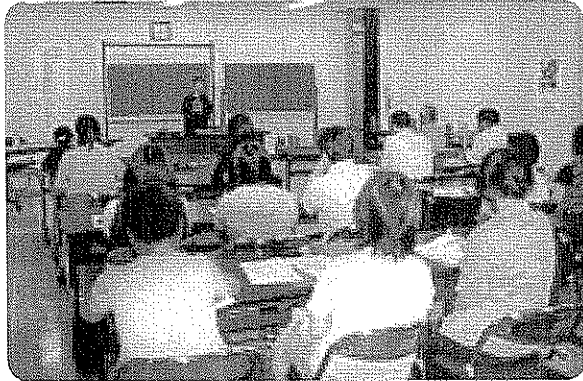
町教育振興運動推進準備会では、昨年度までの成果と課題を踏まえ、雫石っ子の健やかな成長のために地域の大人が何をすれば良いか考え合う場として、地区ごとに「子育て講演会」を開催することを今年度の推進目標の一つとして取り組んできました。

この「子育て講演会」は、7月6日(月)の御明神公民館での開催を皮切りに、翌7日(火)の西山、8日(水)の雫石、9日(木)の御明神公民館と、4夜連続で開催されました。

講師の先生がそれぞれの立場から子育てアドバイスを行い、会場では熱心にメモをとる姿が見受けられました。

7月6日(月) 御明神公民館

「お手伝いで生きる力をプレゼント」 ～講師:小赤澤直子さん



自らの体験をもとに、「やったお手伝いが一生の生きる力になる。もっと手伝いをさせては?」というお話でした。

7月7日(火) 西山公民館

「お小遣いから 子育てを考える」 ～講師:吉田 直美さん



「決まった日に決まった額をお小遣いに…たとえば給料日にお小遣いをあげ、1カ月単位でやりくりさせるなど、金銭感覚を身につけさせることも大事」と訴えました。

7月8日(水) 雫石公民館

「親子読書のすすめ」 ～講師:松尾 弘一さん



「音読が脳を鍛える!ぜひ子どもが親に読み聞かせする形の親子読書を取り入れてみては?」というアドバイスでした。

7月9日(木) 御所公民館

「朝ごはんは、元気・やる気・根気の素」 ～講師:渡辺ひとみさん



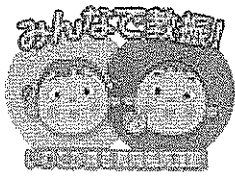
「朝ごはん前に一仕事、ゆとりのある朝の生活リズムを整えて、朝ごはんを食べたくなるよう工夫しては?」という講演でした。

トピックス

☆ 県中総体で今年も平中生大活躍!

祝 全国・東北大会出場決定 ～P5・8をご覧ください

しずくいの教育特集 中継…各実践区の取り組み状況(2)



平成19年度に各小学校単位で作られ、取り組みが始まった実践区での活動ですが、今年度は中学校にも拡大し、それぞれでの取り組みが進んでいます。

夏は各実践区の取り組みも真っ盛り！「家庭で読書、10分間」という家読（うちどく）テン運動も夏休みをきっかけとしてチャレンジしています。

5回シリーズで紹介する各実践区の取り組み状況、今月は先月に続き第2回として、七ツ森小・橋場小・下長山小実践区の様子を紹介します。

1 七ツ森小学校実践区

6月16日、昼休み時間を利用して七ツ森小学校実践区教育振興運動三者会議を行いました。

出席者は、子ども代表として児童会執行部、家庭代表PTA三役、学校代表校長・副校長・教務でした。内容は、読書、あいさつ、朝ご飯等についてです。

読書については、学校での「朝読書」や「読み聞かせ」は貴重な機会であり、それをきっかけに読書を広げているという児童の声がありました。また、あいさつについては、「立派なあいさつができる学校」の伝統を引き継ぎたいこと、そのために集団登校で集まった時にまずみんなであいさつをし合いたい等の意見が出されました。和やかな中にも真剣な会議となりました。



2 橋場小学校実践区

橋場小学校は、全校児童16名の極小規模校のため、地域（保育所含む）、保護者、学校、子どもの4者で行事がたくさんあります。



5月に行われた「合同運動会」は、子ども達が特に楽しみにしている行事の一つです。当日は朝早くから、地区や学校の準備に続々と来校される保護者や地域の大家勢の皆さんで、小さな学校はにぎわいます。

そのような皆さんの温かい協力や見守りの中で、子ども達は期待以上のがんばりを見せてくれます。

今年は、あいにくの雨模様の中でしたが、最後までどの競技にも頑張りました。

全町課題の「家読」等については、まなびフェストで重点化し、学校の読書指導と合わせて、保護者・地域と確認し合い進めていくことにしています。

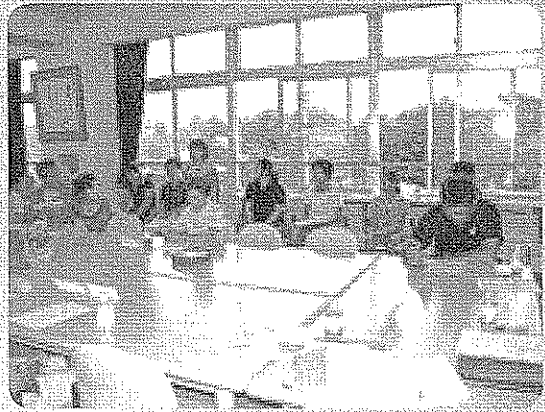
3 下長山小学校実践区

7月7日、下長山小学校区の教育振興運動実践協議会を子ども、親、教師の代表に加え、今回は4行政区長さんにも出席を依頼して開催しました（行政区長2名参加）。

はじめに、共通課題について図書委員長が朝読書や本の紹介などを、図書担当教諭からは保護者による読み聞かせのボランティア活動の様子を紹介しました。地域連携窓口担当からは「家読」について呼びかけをし、各家庭の様子を交流しましたが、普段は時間を確保できないとの話でした。

次に、昨年に引き続き取り組んでいる独自課題「あいさつで広げよう地域のWA(和・輪)」については、子ども達は地域の方に進んで挨拶しているという報告がありました。また、地域行事には積極的に参加しようとの意見が出されました。

学区の行政区長さんは1年で交代することもあり、教育振興運動の趣旨等が理解されていないようです。地域をどのように巻き込んでいくかが課題となりました。



ここで注目! あなたも「おすすめの一冊」を出品しませんか?

～読書カード「私のおすすめの一冊」募集中!

今年も町内の小中学校や高校では、夏休み中に親子で読書をし、心に残った1冊を親子読書カード「我が家のおすすめの一冊」にまとめます。

それに合わせ、一般からも読書カード「私のおすすめの一冊」を募集します。大人のみなさん!ふるって応募ください。

【募集締め切り】8月31日(月)

【応募用紙】読書カードは町立図書館にあります。

【応募先】社会教育課

【教育振興運動・読書カードに関する問い合わせ】 社会教育課 (内線286)

教育委員会定例会リポート(7月)

その1 承認事項編 ～以下の議案が承認されました～

・平成22年度に使用する豊石町立小、中学校教科用図書の採択について

その2 質疑応答編 ～以下のことがらについて話し合われました～

①教科書の採択について

委 採択協議会において専門の委員により調査研究を行っていると思うが、今まで使用している教科書と著しく内容が変わっているとか発行者が変わった等あるのか。特に歴史的な部分などは極端なところがあれば認定されないだろうし、採用はしないと思う。いろいろな考え方があろうが、その辺を考慮し選定していただければよいと思う。

答 今年度は中学校教科用図書について採択替えのできる年度にあたり、新たに文部科学省の認定を受けたものがあり、教科書採択協議会において調査研究が行われております。それ以外のものについては前回と同じということで変更はありません。

②子育て講演会について

委 興味のあるテーマについて保護者から意見を聞くなど、いろいろ検討してみてもどうか。最初はどうしても参加者が少ないと思うが、今後も継続してやって頂きたい。

委 「お小遣い」というテーマが新鮮な話題だった。親の考え方がすごく反映されるし家庭によって温度差が大きい。金銭感覚を養うために子ども達にも聞かせたいと思う。授業参観の後やPTA活動の中で講演会を行うなども一つの方法と思う。

答 今回の講演会は教育振興運動の一環として実施したものです。組織にお願いした部分もあり関係者の参加は多かったものの、聞いて頂きたいお母さん方の参加が少なかったと思われます。子育て中のお母さん方の応援態勢、託児等の対応等、人集めの手だてなど、今後、PTAや学校等と検討していきたいと考えています。

教育委員会議は、非公開事件以外は傍聴できます。

【問い合わせ】学校教育課 (内線294)